

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／資産複合 | |
| 信託期間 | 2009年10月9日(設定日)から2019年10月9日まで | |
| 運用方針 | ファミリーファンド方式で運用を行いマザーファンドへの投資を通じて、高水準の金利・配当収入の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | 高金利投信マザーファンドの受益証券 |
| | 高金利投信マザーファンド | 高金利国通貨建て債券、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券およびユーロ円建て新株予約権付社債 |
| 主な組入制限 | 当ファンド | マザーファンドへの投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。株式への実質投資割合(転換社債の転換、新株予約権の行使により取得した株券、社債権者割当または株主割当により取得した株券を除きます。)は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 |
| | 高金利投信マザーファンド | 優先出資証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。株式への投資割合(転換社債の転換、新株予約権の行使により取得した株券、社債権者割当または株主割当により取得した株券を除きます。)は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 |
| 分配方針 | 毎月9日(休日の場合は翌営業日)に、決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益の分配を行います。 ①分配対象額は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とします。 ②毎年6月および12月(以下ボーナス月といいます。)を除く通常月の分配は利子・配当等収益の範囲で、委託会社が決定します。 ③ボーナス月の計算期末については、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。 | |

高金利投信(毎月分配型)

追加型投信／海外／資産複合

運用報告書(全体版)

第17作成期

作成対象期間：2017年9月12日～2018年3月9日

第96期 決算日：2017年10月10日

第97期 決算日：2017年11月9日

第98期 決算日：2017年12月11日

第99期 決算日：2018年1月9日

第100期 決算日：2018年2月9日

第101期 決算日：2018年3月9日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、「高金利投信(毎月分配型)」は、2018年3月9日に第17作成期(第96期～第101期)の決算を行いました。

ここに、作成期中の運用状況と収益分配状況についてご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

キャピタルアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区神田錦町一丁目16番1号いちご神田錦町ビル5階

< お問い合わせ先 >

【電話番号】 03-5259-7401

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

【ホームページ】 <http://www.capital-am.co.jp/>

◆ 最近5作成期の運用実績

| 決算期 | | 基準価額 | | | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|------------|-----------------|------------|-----------|-----------|------------|-----------|
| | | (分配落) | 税込 分配金 | 期中 騰落率 | | |
| 第13 作成期 | 72期 2015年10月9日 | 円 9,170 | 円 30 | % 0.6 | % 97.7 | 百万円 55 |
| | 73期 2015年11月9日 | 9,468 | 30 | 3.6 | 97.3 | 56 |
| | 74期 2015年12月9日 | 9,260 | 150 | △0.6 | 98.8 | 55 |
| | 75期 2016年1月12日 | 8,853 | 30 | △4.1 | 97.6 | 53 |
| | 76期 2016年2月9日 | 8,721 | 30 | △1.2 | 97.4 | 52 |
| | 77期 2016年3月9日 | 8,459 | 30 | △2.7 | 91.9 | 50 |
| 第14 作成期 | 78期 2016年4月11日 | 8,191 | 30 | △2.8 | 89.5 | 49 |
| | 79期 2016年5月9日 | 8,102 | 30 | △0.7 | 82.7 | 48 |
| | 80期 2016年6月9日 | 8,115 | 120 | 1.6 | 92.5 | 48 |
| | 81期 2016年7月11日 | 7,622 | 25 | △5.8 | 97.4 | 45 |
| | 82期 2016年8月9日 | 7,904 | 25 | 4.0 | 93.6 | 47 |
| 第15 作成期 | 83期 2016年9月9日 | 7,865 | 25 | △0.2 | 75.5 | 47 |
| | 84期 2016年10月11日 | 7,908 | 25 | 0.9 | 94.0 | 47 |
| | 85期 2016年11月9日 | 7,741 | 25 | △1.8 | 93.8 | 46 |
| | 86期 2016年12月9日 | 8,292 | 120 | 8.7 | 94.9 | 49 |
| | 87期 2017年1月10日 | 8,459 | 25 | 2.3 | 94.9 | 50 |
| | 88期 2017年2月9日 | 8,259 | 25 | △2.1 | 68.7 | 49 |
| 第16 作成期 | 89期 2017年3月9日 | 8,428 | 25 | 2.3 | 76.5 | 51 |
| | 90期 2017年4月10日 | 8,205 | 25 | △2.3 | 76.0 | 49 |
| | 91期 2017年5月9日 | 8,384 | 25 | 2.5 | 72.8 | 50 |
| | 92期 2017年6月9日 | 8,160 | 120 | △1.2 | 81.8 | 49 |
| | 93期 2017年7月10日 | 8,414 | 25 | 3.4 | 82.3 | 50 |
| | 94期 2017年8月9日 | 8,223 | 25 | △2.0 | 86.9 | 49 |
| | 95期 2017年9月11日 | 8,152 | 25 | △0.6 | 86.8 | 49 |
| 第17 作成期 | 96期 2017年10月10日 | 8,330 | 25 | 2.5 | 87.0 | 50 |
| | 97期 2017年11月9日 | 8,382 | 25 | 0.9 | 87.1 | 50 |
| | 98期 2017年12月11日 | 8,271 | 120 | 0.1 | 88.0 | 50 |
| | 99期 2018年1月9日 | 8,398 | 25 | 1.8 | 87.9 | 50 |
| | 100期 2018年2月9日 | 8,074 | 25 | △3.6 | 88.7 | 49 |
| | 101期 2018年3月9日 | 7,896 | 25 | △1.9 | 82.9 | 47 |

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 基準価額は1万円当たりです。(基準価額の全てに共通)

(注3) 純資産総額は単位未満切捨て、騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

(注5) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。

◆ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

| 決算期 | 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 債 券 組 入 比 率 |
|---------|---------------------|---------|-------|----------------|
| | | 騰 落 率 | 騰 落 率 | |
| 第 96 期 | (期 首)2017年 9 月 11 日 | 円 | % | % |
| | 9 月 末 | 8,152 | — | 86.8 |
| | (期 末)2017年10月10日 | 8,393 | 3.0 | 86.9 |
| 第 97 期 | (期 首)2017年10月10日 | 8,355 | 2.5 | 87.0 |
| | 10 月 末 | 8,330 | — | 87.0 |
| | (期 末)2017年11月 9 日 | 8,354 | 0.3 | 86.8 |
| 第 98 期 | (期 首)2017年11月 9 日 | 8,407 | 0.9 | 87.1 |
| | 11 月 末 | 8,382 | — | 87.1 |
| | (期 末)2017年12月11日 | 8,293 | △1.1 | 86.8 |
| 第 99 期 | (期 首)2017年12月11日 | 8,391 | 0.1 | 88.0 |
| | 12 月 末 | 8,271 | — | 88.0 |
| | (期 末)2018年 1 月 9 日 | 8,373 | 1.2 | 87.7 |
| 第 100 期 | (期 首)2018年 1 月 9 日 | 8,423 | 1.8 | 87.9 |
| | 1 月 末 | 8,398 | — | 87.9 |
| | (期 末)2018年 2 月 9 日 | 8,159 | △2.8 | 88.7 |
| 第 101 期 | (期 首)2018年 2 月 9 日 | 8,099 | △3.6 | 88.7 |
| | 2 月 末 | 8,074 | — | 88.7 |
| | (期 末)2018年 3 月 9 日 | 7,985 | △1.1 | 82.8 |
| | | 7,921 | △1.9 | 82.9 |

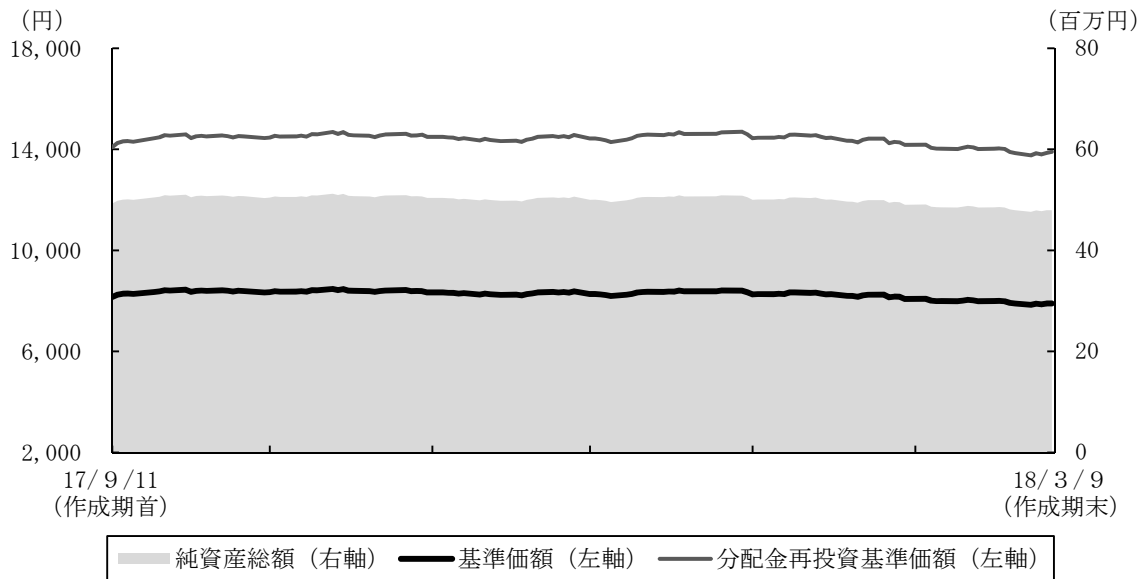
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。

◆ 運用経過の説明 ◆

● 基準価額の推移 (2017年9月12日～2018年3月9日)



作成期首：8,152円

作成期末：7,896円 (当作成期分配金 245円)

騰落率： $\Delta 0.2\%$ (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

● 基準価額の主な変動要因 (2017年9月12日～2018年3月9日)

高金利投信マザーファンドを通じて投資している米ドル建て優先出資証券等が-0.1%、ユーロ建て優先出資証券等が+0.2%、インドネシア国債が+0.1%、南アフリカ国債が+0.2%、それぞれ基準価額を変動させました（債券要因合計 +0.4%）。

為替変動では、米ドル/円が-0.5%、ユーロ/円が+0.0%、インドネシア・ルピア/円が-0.3%、南アフリカ・ランド/円が+0.3%、それぞれ基準価額を変動させました（為替要因合計 -0.5%）。

● 投資環境 (2017年9月12日～2018年3月9日)

【債券市場】

当作成期における米国債券市場は、北朝鮮によるミサイル発射等の地政学リスクの高まりに基づいた安全資産である債券買いの動きと、堅調な雇用情勢を背景とする米国連邦準備制度理事会（FRB）による利上げ、及びトランプ政権による税制改革への期待を反映した株式買い・債券売りとの綱引きとなり、全般には狭いレンジ内の動きが続きました。年末にかけては難航していた税制改革が決着したことから、株式買い・債券売りの動きが強まり、作成期末には米ドル安を望むという米財務長官発言による株高・債券売りが加わり、米国10年国債の利回りは2月21日には2.95%まで上昇、その後少し戻して2.89%で作成期末を迎えました（作成期中0.76%の上昇）。

欧州では、好調な景気指標の発表を受けて、秋以降にはテーパリング（段階的緩和縮小）が意識される展開となりました。ドイツ10年国債は基本的には米国の金利動向により上下動しましたが、作成期末にはECBが早期の資産買入終了を示唆する中、2月2日には0.77%まで上昇、その後は少し戻して0.65%で作成期末となりました（作成期中0.31%の上昇）。

ハイブリッド証券市場は、ファースト・コール日（繰上げ償還日）が近づいた銘柄が額面価格に向かって徐々に価格を下げると一方、その他の銘柄は堅調な先進国経済を反映し、全般的に安定して推移しました。

当作成期末における高金利主要国の10年国債利回りは、ブラジル9.54%（作成期中17bp低下）、南アフリカ8.41%（同32bp低下）と金利低下になったのに対し、インドネシア6.46%（同30bp上昇）と金利上昇になりました。

※1bp（basis point、ベーシスポイント）=0.01%

【為替市場】

当作成期中の為替市場は、対米ドルでのユーロ高を反映し、米ドル／円は円高方向へ、ユーロ／円は円安に振れた後、“行って来い”の展開となりました。作成期首に 109.53 円だった米ドル／円レートは 11 月 6 日には 114.38 円まで円安が進みましたが、その後は円高への揺り戻しがあり、11 月 28 日には 111.00 円を付けました。その後しばらくは円安ゾーンでのレンジ内の動きが続きましたが、作成期末には米財務長官によるドル安歓迎発言を受けて米ドル安／円高が進み、米ドル／円レートは 3 月 5 日には 105.55 円となり、106.73 円（作成期中 2.6%の円高／米ドル安）で期末となりました。作成期首に 130.84 円だったユーロ／円は、堅調な欧州圏の経済指標を反映し、ECB の金融緩和縮小（テーパリング）が示唆される中、対米ドルでのユーロ高が緩やかに進行し、対円でもユーロ高が進み、2 月 2 日には 136.86 円まで円安／ユーロ高となりました。作成期末にかけてはトランプ米大統領の輸入関税措置発表を受けて米ドル高／ユーロ安が進み、ユーロは対円でも弱含みとなり、ユーロ／円レートは 131.64 円（作成期中 0.6%のユーロ高／円安）で作成期末を迎えました。

当作成期末における高金利主要国の為替レートは、ブラジル・リアル 6.8%、インドネシア・ルピア 6.1%、それぞれ現地通貨安／円高となりましたが、南アフリカ・ランドは 6.8%ランド高／円安となりました。

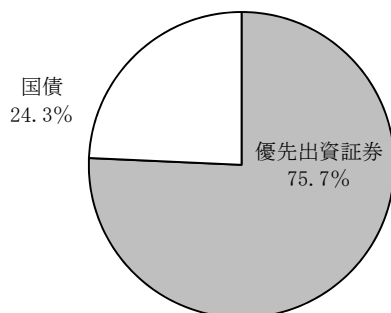
● 当該投資信託のポートフォリオ (2017年9月12日～2018年3月9日)

当ファンドは、高金利投信マザーファンドを高位に組入れています。マザーファンドは、前作成期末時点で米ドル建て優先出資証券等を純資産の52%、ユーロ建て優先出資証券等を18%、インドネシア及び南アフリカの国債合計で22%投資していました。作成期中、繰上償還日(ファースト・コール)が近づき、最終利回りが低下傾向にあったバンク・オブ・アメリカやウェルズ・ファーゴの米ドル建て優先出資証券、更にドイツ・バンクのユーロ建て優先出資証券を売却し、加重平均利回りの向上を意図して、ゴールドマン・サックスの米ドル建て優先出資証券に入れ替えました。

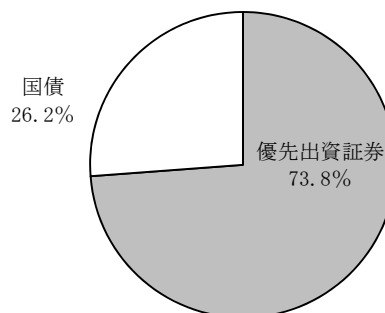
当作成期末における高金利投信マザーファンドのポートフォリオは、米ドル建て優先出資証券等を4銘柄で51.1%、ユーロ建て優先出資証券等が1銘柄で11.6%、インドネシア国債を11.2%、南アフリカ国債を11.0%、合計で7銘柄、84.9%の組入比率となっています。

【種類別比率の推移】

作成期首 (2017年9月11日)



作成期末 (2018年3月9日)



※マザーファンドにおけるポートフォリオに対する比率です。
※各比率の合計が四捨五入の関係で100%にならない場合があります。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

● 分配金

分配原資、基準価額水準等を勘案し、当作成期の分配金は以下の通り（1万口当たり・税引前）とさせていただきます。

留保益は、「基本方針」及び「運用方法」に基づいて運用します。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

| | 第96期 | 第97期 | 第98期 | 第99期 | 第100期 | 第101期 |
|--------------------|----------------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| | 2017年9月12日～ 2017年10月10日 | 2017年10月11日～ 2017年11月9日 | 2017年11月10日～ 2017年12月11日 | 2017年12月12日～ 2018年1月9日 | 2018年1月10日～ 2018年2月9日 | 2018年2月10日～ 2018年3月9日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 25 0.30% | 25 0.30% | 120 1.43% | 25 0.30% | 25 0.31% | 25 0.32% |
| 当期の収益 | 25 | 25 | 30 | 25 | 25 | 23 |
| 当期の収益以外 | — | — | 89 | — | — | 1 |
| 翌期繰越分配対象額 | 684 | 694 | 605 | 617 | 623 | 622 |

(注1) 当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

(注2) 対基準価額比率は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税引前）と一致しない場合があります。

◆ 今後の運用方針 ◆

当ファンドは、高金利投信マザーファンドを通じて高金利国通貨建て（豪ドル、ニュージーランドドル、ブラジル・リアル、南アフリカ・ランド建て等）の国債、政府機関債、国際機関債、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券などに投資するファンドです。投資にあたりましては、各国の経済状況、金利水準、市場の流動性などを考慮しながら、投資対象証券や投資比率を決定し、高水準の金利・配当収入の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。

現在、高金利投信マザーファンドは米ドル建て・ユーロ建ての優先出資証券等やインドネシア国債などに投資していますが、投資運用手法としては、バイ・アンド・ホールドを基本といたします。

今後の運用につきましては、現状のポートフォリオをベースにし、より有利な利回りの確保を行えるよう投資銘柄の選別と分散を推し進め、そのポートフォリオを維持して行く方針です。

◆ 当作成期中の1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

| 項 目 | 当作成期 | | 項 目 の 概 要 |
|---------------|-------|----------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 63円 | 0.767% | (a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率です。なお、作成期中の平均基準価額は8,265円です。 |
| (投 信 会 社) | (22) | (0.264) | ・ 委託した資金の対価 |
| (販 売 会 社) | (39) | (0.477) | ・ 運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後のアフターフォローの対価 |
| (受 託 会 社) | (2) | (0.026) | ・ 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) そ の 他 費 用 | 40 | 0.478 | (b) その他費用は作成期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。 |
| (監 査 費 用) | (4) | (0.053) | ・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (保 管 費 用) | (35) | (0.426) | ・ 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 |
| 合 計 | 103 | 1.245 | |

(注1) 作成期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

◆ 主要な売買銘柄 (2017年9月12日から2018年3月9日まで)

高金利投信マザーファンドにおける公社債の売買

| 当 作 成 期 | | | |
|-----------------------------|-------|-----------------------------|-------|
| 買 付 | | 売 付 | |
| 銘 柄 | 金 額 | 銘 柄 | 金 額 |
| | 千円 | | 千円 |
| ゴールドマン・サックス 5.300% 12/29/49 | 9,623 | バンク・オブ・アメリカ 8.125% 12/29/49 | 6,506 |
| | | ドイツバンク 8.000% 05/29/49 | 2,931 |
| | | ウェルズ・ファーゴ 7.980% 03/29/49 | 2,287 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2017年9月12日から2018年3月9日まで)

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細 (2018年3月9日現在)

親投資信託残高

| 種 類 | 作成期首 | 作 成 期 末 | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| 高金利投信マザーファンド | 千口 28,945 | 千口 28,945 | 千円 46,825 |

(注1) 高金利投信マザーファンド全体の受益権口数は28,945,923口です。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 投資信託財産の構成 (2018年3月9日現在)

| 項 目 | 当 作 成 期 末 | |
|--------------|--------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 高金利投信マザーファンド | 千円 46,825 | % 97.2 |
| コール・ローン等、その他 | 1,332 | 2.8 |
| 投資信託財産総額 | 48,158 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場仲値により邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1米ドル=106.73円、100インドネシアルピア=0.78円、1南アフリカランド=8.98円、1ユーロ=131.38円です。

(注3) 高金利投信マザーファンドにおいて、第101期末における外貨建資産(45,896千円)の投資信託財産総額(46,826千円)に対する比率は、98.0%です。

◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | 第96期末 | 第97期末 | 第98期末 | 第99期末 | 第100期末 | 第101期末 |
|-----------------------|--------------|-------------|--------------|-------------|--------------|--------------|
| | 2017/10/10現在 | 2017/11/9現在 | 2017/12/11現在 | 2018/1/9現在 | 2018/2/9現在 | 2018/3/9現在 |
| (A) 資 産 | 50,564,791円 | 50,889,065円 | 50,804,997円 | 51,041,176円 | 49,241,754円 | 48,158,710円 |
| コール・ローン等 | 2,777,967 | 2,569,636 | 2,358,206 | 1,604,435 | 1,544,663 | 1,332,891 |
| 高金利投信 マザーファンド(評価額) | 47,786,824 | 48,319,429 | 48,446,791 | 49,436,741 | 47,697,091 | 46,825,819 |
| (B) 負 債 | 218,250 | 220,913 | 799,224 | 218,383 | 222,905 | 214,944 |
| 未払収益分配金 | 151,096 | 151,126 | 725,545 | 151,292 | 151,772 | 151,803 |
| 未払解約金 | — | — | — | 70 | — | 954 |
| 未払信託報酬 | 62,828 | 65,295 | 68,933 | 62,705 | 66,552 | 58,183 |
| その他未払費用 | 4,326 | 4,492 | 4,746 | 4,316 | 4,581 | 4,004 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 50,346,541 | 50,668,152 | 50,005,773 | 50,822,793 | 49,018,849 | 47,943,766 |
| 元 本 | 60,438,459 | 60,450,562 | 60,462,129 | 60,517,129 | 60,708,852 | 60,721,569 |
| 次期繰越損益金 | △ 10,091,918 | △ 9,782,410 | △ 10,456,356 | △ 9,694,336 | △ 11,690,003 | △ 12,777,803 |
| (D) 受益権総口数 | 60,438,459口 | 60,450,562口 | 60,462,129口 | 60,517,129口 | 60,708,852口 | 60,721,569口 |
| 1万口当り基準価額(C/D) | 8,330円 | 8,382円 | 8,271円 | 8,398円 | 8,074円 | 7,896円 |

<注記事項>当運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 第96期首元本額60,425,544円、第96期～第101期中追加設定元本額298,647円、第96期～第101期中一部解約元本額2,622円。

◆ 損益の状況

(第96期 2017年9月12日～2017年10月10日) (第99期 2017年12月12日～2018年1月9日)

(第97期 2017年10月11日～2017年11月9日) (第100期 2018年1月10日～2018年2月9日)

(第98期 2017年11月10日～2017年12月11日) (第101期 2018年2月10日～2018年3月9日)

| 項 目 | 第96期 | 第97期 | 第98期 | 第99期 | 第100期 | 第101期 |
|---------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | △ 203 円 | △ 181 円 | △ 192 円 | △ 118 円 | △ 97 円 | △ 88 円 |
| 支 払 利 息 | △ 203 | △ 181 | △ 192 | △ 118 | △ 97 | △ 88 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | 1,296,778 | 532,605 | 127,362 | 989,949 | △ 1,739,647 | △ 871,237 |
| 売 買 益 | 1,296,778 | 532,605 | 127,362 | 989,950 | 2 | 33 |
| 売 買 損 | — | — | — | △ 1 | △ 1,739,649 | △ 871,270 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 67,154 | △ 69,787 | △ 73,679 | △ 67,021 | △ 71,133 | △ 62,187 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | 1,229,421 | 462,637 | 53,491 | 922,810 | △ 1,810,877 | △ 933,512 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | △ 7,200,119 | △ 6,121,794 | △ 5,810,283 | △ 6,482,328 | △ 5,710,799 | △ 7,673,138 |
| (F) 追 加 信 託 差 損 益 金 | △ 3,970,124 | △ 3,972,127 | △ 3,974,019 | △ 3,983,526 | △ 4,016,555 | △ 4,019,350 |
| (配 当 等 相 当 額) | (1,585,300) | (1,586,156) | (1,586,969) | (1,590,328) | (1,602,309) | (1,603,534) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (△ 5,555,424) | (△ 5,558,283) | (△ 5,560,988) | (△ 5,573,854) | (△ 5,618,864) | (△ 5,622,884) |
| (G) 合 計 (D + E + F) | △ 9,940,822 | △ 9,631,284 | △ 9,730,811 | △ 9,543,044 | △ 11,538,231 | △ 12,626,000 |
| (H) 収 益 分 配 金 | △ 151,096 | △ 151,126 | △ 725,545 | △ 151,292 | △ 151,772 | △ 151,803 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (G + H) | △ 10,091,918 | △ 9,782,410 | △ 10,456,356 | △ 9,694,336 | △ 11,690,003 | △ 12,777,803 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | △ 3,970,124 | △ 3,972,127 | △ 3,974,019 | △ 3,983,526 | △ 4,016,555 | △ 4,019,350 |
| (配 当 等 相 当 額) | (1,585,329) | (1,586,163) | (1,586,997) | (1,590,463) | (1,602,652) | (1,603,567) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (△ 5,555,453) | (△ 5,558,290) | (△ 5,561,016) | (△ 5,573,989) | (△ 5,619,207) | (△ 5,622,917) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 2,552,739 | 2,612,601 | 2,071,912 | 2,147,453 | 2,183,229 | 2,175,279 |
| 繰 越 損 益 金 | △ 8,674,533 | △ 8,422,884 | △ 8,554,249 | △ 7,858,263 | △ 9,856,677 | △ 10,933,732 |

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

◆ お知らせ ◆

該当事項はございません。

高金利投信マザーファンド

運用報告書

第 17 期

(決算日：2018年3月9日)

(作成対象期間：2017年9月12日～2018年3月9日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--|
| 商品分類 | 親投資信託 |
| 信託期間 | 無期限（設定日：2009年10月9日） |
| 運用方針 | 主として、高金利国通貨建て債券（国債、政府機関債、国際機関債、金融機関等が発行する債券等の公社債）、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券およびユーロ円建て新株予約権付社債に投資することにより、高水準の金利・配当収入の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行います。 |
| 主な運用対象 | 高金利国通貨建て債券、ユーロ建て・米ドル建ての優先出資証券およびユーロ円建て新株予約権付社債 |
| 主な投資制限 | 優先出資証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。 |

◆ 最近5期の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 価 額 | | 債 券 組 入 比 率 | 純 資 産 総 額 |
|----------------|---------|--------------|----------------|--------------|
| | | 期 中 騰 落 率 | | |
| | 円 | % | % | 百万円 |
| 13期 2016年3月9日 | 14,796 | △ 3.6 | 92.1 | 50 |
| 14期 2016年9月9日 | 14,317 | △ 3.2 | 76.0 | 46 |
| 15期 2017年3月9日 | 15,977 | 11.6 | 84.4 | 46 |
| 16期 2017年9月11日 | 16,061 | 0.5 | 91.9 | 46 |
| 17期 2018年3月9日 | 16,177 | 0.7 | 84.9 | 46 |

(注1) 基準価額は1万円当たりです。(基準価額の全てに共通)

(注2) 純資産総額は単位未満切捨て、騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注3) 適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

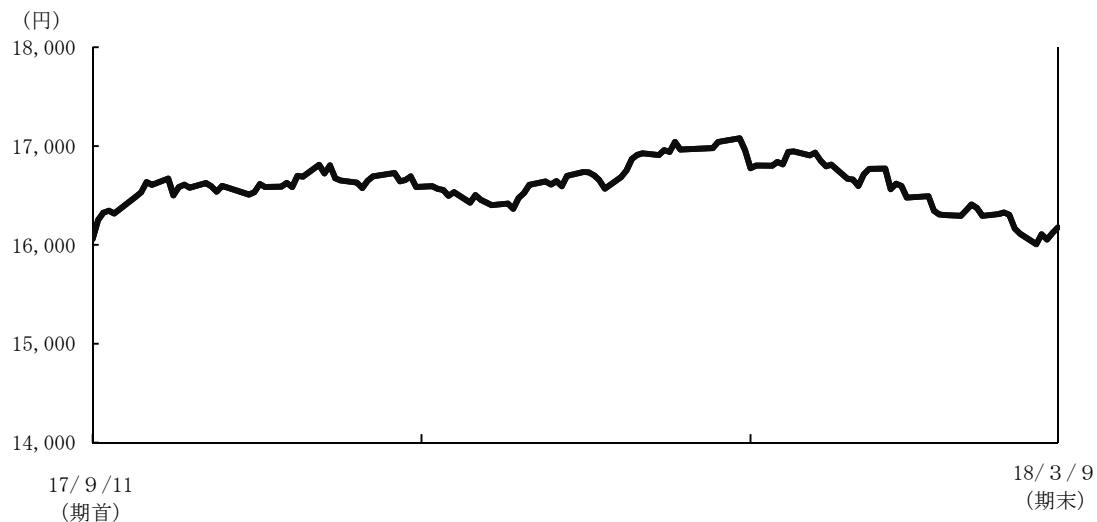
◆ 当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 価 額 | | 債 券 組 入 比 率 |
|------------|---------|-------|----------------|
| | | 騰 落 率 | |
| (期 首) | 円 | % | % |
| 2017年9月11日 | 16,061 | — | 91.9 |
| 9月末 | 16,579 | 3.2 | 91.8 |
| 10月末 | 16,576 | 3.2 | 91.4 |
| 11月末 | 16,525 | 2.9 | 90.9 |
| 12月末 | 16,965 | 5.6 | 90.5 |
| 2018年1月末 | 16,597 | 3.3 | 91.3 |
| 2月末 | 16,305 | 1.5 | 85.1 |
| (期 末) | | | |
| 2018年3月9日 | 16,177 | 0.7 | 84.9 |

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

◆ 基準価額の推移 (2017年9月12日～2018年3月9日)



◆ 1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

| 項 目 | 当 期 |
|-----------------|-------|
| (a) そ の 他 費 用 | 74円 |
| (保 管 費 用) | (74) |
| 合 計 | 74 |

(注) 費用項目の概要及び注記については、8頁の費用明細をご参照下さい。

◆ 期中の売買及び取引の状況 (2017年9月12日から2018年3月9日まで)

公社債

| | | | 買付額 | 売付額 |
|----|------|-----|------------|------------|
| 外国 | アメリカ | | 千米ドル 89 | 千米ドル 81 |
| | ユーロ | その他 | 千ユーロ - | 千ユーロ 22 |

(注1) 金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれていません。)

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 主要な売買銘柄 (2017年9月12日から2018年3月9日まで)

公社債

| 買付 | | 売付 | |
|-----------------------------|-------------|--|-------------------------------|
| 銘柄 | 金額 | 銘柄 | 金額 |
| ゴールドマン・サックス 5.300% 12/29/49 | 千円 9,623 | バンク・オブ・アメリカ 8.125% 12/29/49 ドイツバンク 8.000% 05/29/49 ウェルズ・ファーゴ 7.980% 03/29/49 | 千円 6,506 2,931 2,287 |

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 利害関係人との取引状況等 (2017年9月12日から2018年3月9日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細 (2018年3月9日現在)

(A) 外国 (外貨建) 公社債の種類別開示

| 区 分 | 額面金額 | 当 期 末 | | | | | | |
|-------------|-----------------------|-----------------------|--------------|-----------|-----------------|-----------|--------|--------|
| | | 評 価 額 | | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 |
| ア メ リ カ | 千米ドル 211 | 千米ドル 224 | 千円 23,914 | % 51.1 | % — | % 51.1 | % — | % — |
| イ ン ド ネ シ ア | 千インドネシアルピア 600,000 | 千インドネシアルピア 673,656 | 5,254 | 11.2 | — | — | 11.2 | — |
| 南 ア フ リ カ | 千南アフリカランド 500 | 千南アフリカランド 574 | 5,161 | 11.0 | — | 11.0 | — | — |
| ユ ー ロ | 千ユーロ | 千ユーロ | | | | | | |
| そ の 他 | 40 | 41 | 5,409 | 11.6 | — | 11.6 | — | — |
| 小 計 | 40 | 41 | 5,409 | 11.6 | — | 11.6 | — | — |
| 合 計 | — | — | 39,739 | 84.9 | — | 73.7 | 11.2 | — |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 単位未満は切捨て。

(注4) —印は組入れなし。

(B) 銘柄別開示

| 銘 柄 | 種 類 | 年 利 率 | 額面金額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
|-----------------------------|--------|---------|----------------|----------------|---------------|------------|
| | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | | % | 千米ドル | 千米ドル | 千円 | |
| シティグループ 5.950% 12/29/49 | 優先出資証券 | 5.9500 | 46 | 48 | 5,130 | — |
| ゴールドマン・サックス 5.300% 12/29/49 | 優先出資証券 | 5.3000 | 85 | 86 | 9,219 | — |
| HSBC 10.176%12/29/2049 | 優先出資証券 | 10.1760 | 15 | 23 | 2,557 | — |
| JPモルガン・チェース 7.900% 04/29/49 | 優先出資証券 | 7.9000 | 65 | 65 | 7,006 | — |
| 通貨小計 | | | 211 | 224 | 23,914 | |
| (インドネシア) | | % | 千インドネシアルピア | 千インドネシアルピア | 千円 | |
| インドネシア国債 11.000% 2020/11/15 | 国債証券 | 11.0000 | 600,000 | 673,656 | 5,254 | 2020/11/15 |
| 通貨小計 | | | 600,000 | 673,656 | 5,254 | |
| (南アフリカ) | | % | 千南アフリカランド | 千南アフリカランド | 千円 | |
| 南アフリカ国債 10.500% 2026/12/21 | 国債証券 | 10.5000 | 500 | 574 | 5,161 | 2026/12/21 |
| 通貨小計 | | | 500 | 574 | 5,161 | |
| ユーロ (その他) | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| パークレイズ 4.750% 2020/3/15 | 優先出資証券 | 4.7500 | 40 | 41 | 5,409 | — |
| 国 小 計 | | | 40 | 41 | 5,409 | |
| 通貨小計 | | | 40 | 41 | 5,409 | |
| 合 計 | | | | | 39,739 | |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 銘柄の()内は、発行通貨の国名を記載しています。ただし、ユーロの場合は発行地または上場取引所の国/地域に基づき分類された国名を記載しています。うち、ユーロ圏以外の発行地または上場取引所の国/地域の銘柄については、「ユーロ (その他)」としています。

(注4) 償還年月日の「—」は永久債です。

◆ 投資信託財産の構成 (2018年3月9日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|--------------|--------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公 社 債 | 千円 39,739 | % 84.9 |
| コール・ローン等、その他 | 7,086 | 15.1 |
| 投資信託財産総額 | 46,826 | 100.0 |

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、3月9日における邦貨換算レートは、1米ドル=106.73円、100インドネシアルピア=0.78円、1南アフリカランド=8.98円、1ユーロ=131.38円です。

(注3) 当期末における外貨建資産(45,896千円)の投資信託財産総額(46,826千円)に対する比率は、98.0%です。

◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年3月9日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|-------------|
| (A) 資 産 | 46,826,337円 |
| コール・ローン等 | 6,170,079 |
| 公社債(評価額) | 39,739,880 |
| 未 収 利 息 | 762,251 |
| 前 払 費 用 | 154,127 |
| (B) 純 資 産 総 額 | 46,826,337 |
| 元 本 | 28,945,923 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 17,880,414 |
| (C) 受 益 権 総 口 数 | 28,945,923口 |
| 1万口当り基準価額(B/C) | 16,177円 |

<注記事項>

- (1) 期首元本額 28,945,923円
 期中追加設定元本額 -円
 期中一部解約元本額 -円
- (2) 期末における元本の内訳
 高金利投信(毎月分配型) 28,945,923円

◆ 損益の状況

当期：自2017年9月12日 至2018年3月9日

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------------|-------------|
| (A) 配 当 等 収 益 | 1,410,933円 |
| 受 取 利 息 | 1,411,291 |
| 支 払 利 息 | △ 358 |
| (B) 有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 869,656 |
| 売 買 益 | 702,166 |
| 売 買 損 | △ 1,571,822 |
| (C) 信 託 報 酬 等 | △ 205,074 |
| (D) 当 期 損 益 金 (A + B + C) | 336,203 |
| (E) 前 期 繰 越 損 益 金 | 17,544,211 |
| (F) 合 計 (D + E) | 17,880,414 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (F) | 17,880,414 |

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

◆ お知らせ ◆

該当事項はございません。